



豊畑和進

令和7年10月1日発行 No. 6

児童数 156名

学級数 9 (3)

HPへはここからどうぞ



『普通』って何だろう？

校長 松野 彩直

10月に入り、1年の折り返し地点を迎えました。本校は、10月10日(金)に前期が終了し、前期の通知表を渡します。今回は、学習の状況をお知らせする「学習のようす」と、生活面での頑張りをお知らせする「行動のようす」が中心となります。是非、ご家庭でも子どもたちの頑張りを褒め、後期の目標につながるような励ましの声かけをお願いします。

さて、最近私は、『普通』とはどういうことなのか考えることがあります。私は、つい自分の育ってきた環境や知っている知識で自分の中のごく狭い基準にとらわれ、『普通』の解釈をしてしまうことが多くあります。「普通は～～と考えるだろう。」「普通はこうでなければならない」等、とても狭い基準で物事を捉え、その考えを他の人もまた同じように考えるのではないかと錯覚していることもあります。多種多様な意見や考え、物事のあり方を尊重していくためには、私のような誤った『普通』の捉え方はリセットが必須です。そして、新しい考え方やものの見方、自分と違う考えや捉え方をする人と意見を交わしたり、理解し合ったりすることは、自分自身を成長させ、新たな発見や価値観を見いだすことにつながります。未来を担う子どもたちには、自分の殻に閉じこもることなく、自分自身の限界を決めることなく、大きく夢への挑戦を目指して羽ばたいてほしいと願います。自分とは違う他の意見を受け入れ、自分の意見も主張できる人は、自分も他人も大切にできる人だと思います。様々な特性のある人を受け入れ、理解し合っていくことは、喧嘩や争いをなくし、広く考えると武力で戦う戦争もなくすことができると考えます。

大阪で行われている日本国際博覧会や先日まで行われていた世界陸上大会、11月に行われるデフリンピック、アメリカ大リーグでの大谷選手をはじめとする日本人選手の活躍ぶり等、世界中の人々や情報が交流する場面では、国境を越え、個性を認め合う姿が見られます。言語や文化、人種やジェンダー、特性等はそれぞれ違うけど、違うからこそ面白さを味わうことができるのではないのでしょうか。人と違うことで排除されがちな風潮もありますが、得意、不得意は誰にでもあります。『普通』や違いにとらわれず、『自分らしさ』を大切にしたい子どもたち、教職員全員が最高の笑顔で輝ける社会の一員を目指していけたらと願っています。

～♪ 金子 みすゞ 「みんなちがって、みんないい」 ♪～



～二つの和進の石碑～

左は、職員玄関前の創立100周年記念碑です。右は、旧JAにある和進尋常高等小学校跡地の記念碑です。いずれも私たち豊畑小学校の源となる大切な石碑です。今までは、草木で少々見えづらくなっていましたが、市の方や児童、職員の除草作業により、すっきりと見えるようになりました。大切にします。



全校稲刈りを実施しました

9月4日（木）に、施設厚生委員会を中心とするPTA役員の皆様、地域コーディネーターの川上様のご指導により、稲刈りを行いました。4月の田植え同様、4～6年生が実際に体験し、1～3年生は順にその体験の様子を見学する形で実施しました。

田んぼに降り立つと、バッタやコオロギ、蛙などの虫たちに迎えられ、最初はキャーキャー言っていた子どもたちも鎌を持つと真剣な表情で、黄金色に成長した稲を一株ずつ丁寧に刈ることができました。6年生のお礼の言葉では、「お米の大切さ、農家の方々の苦勞がよく理解できた。貴重な体験ができ、嬉しかった。」という内容が述べられました。昔ながらの稲刈り体験をとおして、多くのことを学ぶことができました。稲刈りに向け準備や指導をしていただいたPTA役員の皆様をはじめ、田んぼを貸していただいたり、苗を準備していただいたりした地域の皆様方に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



10月4日（土）は運動会です

今年の運動会のスローガンは、「豊畑小学校パワー全開！笑顔も勝利も 仲間とともに」（2年伊藤 蒼隼さん作）です。この力強いスローガンのもと、全校児童、全教職員が一丸となって笑顔いっぱいの運動会が開催できることを楽しみにしています。今週は、係活動や応援団の練習にも力が入っています。是非、競技だけでなく、様々な子どもたちの活動の様子を見て、あたたかい応援をお願いします。応援団長は、椎名 煌英さん（紅組）、加瀬 力翔さん（白組）です。応援団は、放課後の応援練習、朝の会での学年ごとに教えに行く活動など、積極的に全校児童をリードしています。当日は、応援団が率いるとよはたっ子全校児童による力の限り、パワー全開の応援や競技をお楽しみください。



ルールを守ろう

学区外へ児童だけで行くことは禁止です。自転車のきまり、交通ルール、公共の施設の使い方等、ルールを守って事故なく、生活してほしいと思います。保護者の方や地域の方々の見守り、声かけをお願いします。何かお気付きのことがありましたら、学校までお知らせ下さい。